

第14号様式
(その1)

収 支 報 告 書

2024 年分

(年 月 日開催分)

(ふりがな) ながみつと 歩む会
1 政治団体の名称 長岡みつと歩む会
2 主たる事務所の所在地 室蘭市港南町1丁目19番6号
3 代表者の氏名 長岡 亮洋
4 会計責任者の氏名 長岡 亮洋
5 事務担当者の氏名 吉村 妙子
(電 話) 090-7658-2190

政治団体の区分	
☐ 政 党	☐ 政治資金規正法第18条の2
☐ 政 党 の 支 部	第1項の規定による政治団体
☐ 政 治 資 金 団 体	☒ その他の政治団体
	☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
☐ 2以上の都道府県の区域等	☒ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無
☐ 有
☒ 無
公職の種類 _____
資金管理団体 の届出をした 者の氏名 _____

国会議員関係政治団体の区分
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 第1号に係る国会議員関係政治団体
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者 の氏名 _____
公職の種類 _____

資金管理団体の指定の期間
年 月 日 から
年 月 日 まで

国会議員関係政治団体に関する 特例の適用期間
年 月 日 から
年 月 日 まで



整理番号

(受 付 印)

受付	審査	システム	照合	公表
済	済	済	① ②	済

収 支 の 状 況

(その2)

1 収支の総括表

収 入 総 額	A=B+C	十億 百万 千 円	0
(前年からの繰越額) B			0
(本年の収入額) C			0
支 出 総 額	D		0
翌年への繰越額	E=A-D		0

←前年の「翌年への繰越額」と一致

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費

金 額	十億 百万 千 円	0
員数(党費又は会費を納入した実人数)		人

(2) 寄 附

ア 寄 附 (イを除く。) の 区 分	金 額	備 考
(ア) 個 人 か ら の 寄 附	十億 百万 千 円	(※その7①に内訳を記載)
(うち特定寄附)		(※資金管理団体のみ)
(イ) 法 人 そ の 他 の 団 体 か ら の 寄 附	0	(※その7②に内訳を記載)
(ウ) 政 治 団 体 か ら の 寄 附	0	(※その7③に内訳を記載)
小 計 (ア)+(イ)+(ウ)	0	
(寄附のうち寄附のあつせんによるもの)	0	(※その8に内訳を記載)
イ 政 党 匿 名 寄 附	0	(※その9に内訳を記載)
合 計 (ア+イ)	0	

政党(支部)以外は法人その他の団体から寄附を受けることはできません。

政治団体の本部・支部からの交付金は(その5)に計上すること。

(その17)

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	☐	☒	
オ 預金（普通預金及び当座預金を除く。） 又は貯金（普通貯金を除く。）	☐	☒	
カ 金 銭 信 託	☐	☒	
キ 有 価 証 券	☐	☒	
ク 出 資 に よ る 権 利	☐	☒	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	☐	☒	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	☐	☒	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	☐	☒	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	☐	☒	

※ 該当する項目に「✓」を付すこと。

宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

(添付したものに☑をつける。)

- ☐ 1 領収書等の写し
- ☐ 2 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 7 年 2 月 28 日
政治団体の名称 長岡みづほと歩む会
会計責任者の氏名 長岡 充洋 
※解散の場合のみ代表者の氏名を記載してください。
代 表 者 の 氏 名

会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。

※ 政治団体の解散に伴う報告書の場合は、会計責任者の氏名の他、代表者の氏名を記載すること。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。